

2022 年 12 月 27 日

報道関係各位

山陽バス株式会社

通勤定期券の運賃改定について

山陽バス株式会社（本社：神戸市）は、2022 年 12 月 26 日（月）、国土交通省近畿運輸局長に対し、通勤定期券の運賃改定の認可申請をいたしました。申請理由および申請概要は次のとおりです。なお、本改定につきましては、認可を経た後、2023 年 4 月 1 日（土）発売分から実施を予定しております。

1. 申請理由

当社の乗合バス事業においては、サービス向上施策に取り組むとともに、諸経費の削減により、経営改善に努めてまいりましたが、少子高齢化による人口減少および運転士要員確保のための人件費や IC カードシステムをはじめとする各種システムの維持費の増加等の要因に加えて、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経営環境は厳しい状況が続いております。

今後も「安全・安心・快適な輸送」を確保し、乗合バス事業の経営の健全化をはかることを目的として、通勤定期券の運賃改定の認可申請をさせていただいたものです。

何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

2. 申請概要

- (1) 申請日 2022 年 12 月 26 日（月）
- (2) 実施予定日 2023 年 4 月 1 日（土）発売分から
- (3) 改定内容 割引率を 30% から 25% に引き下げ、通勤定期運賃を改定いたします。
【通勤定期運賃算出方法】下線部が変更箇所
1 か月定期：基準運賃（210 円）×30 日×2（往復）の 25% 引き
3 か月定期：1 か月定期運賃の 3 倍の 5% 引き
6 か月定期：1 か月定期運賃の 6 倍の 10% 引き

<通勤定期運賃比較表>

券種	1 か月		3 か月		6 か月	
	現行	改定	現行	改定	現行	改定
エリア 1 定期券	8,820 円	9,450 円	25,140 円	26,930 円	47,630 円	51,030 円
明石線定期券	8,820 円	9,450 円	25,140 円	26,930 円	47,630 円	51,030 円

※PiTaPa 登録型割引（エリア 1 プラン）の上限請求額も定期運賃と同額に引き上げます。

※通学定期券については今回の運賃改定による変更はございません。

※山陽バス二見線定期券および神戸市バス共用定期券（53 系統定期券、15 系統定期券、48・171 系統定期券、55 系統定期券）の定期運賃については変更ございません。

以 上

<資料提供先>

兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、神戸民放記者クラブ、神戸経済記者クラブ、
明石市政記者クラブ

——— この件についてのお問い合わせは ———

山陽バス株式会社 企画部 TEL 078-782-6068
(8時45分～17時30分 土・日・祝は除く)